

学校だより

千栄っ子

4月号

令和3年 4月30日

飯田市立千栄小学校

発行責任者 大池 世佳

ご入学おめでとうございます。

全校児童39名で ハイチーズ



かわいい1年生が7名入学しました。全校39名で千栄小学校がスタートです。

4月はどの子どもも、どのクラスも、やる気がムンムン。キラキラの4月でした。あちらこちらから「〇〇先生」「△△先生」と子どもと職員が呼応する声が聞こえます。毎年同じように迎えるこの季節ですが、こんなにも子どもが輝いて見えた年はありません。今までの当たり前が、こんなにも素晴らしいと感じられることが幸せなのかもしれません。

職員一同、自分を磨き、一丸となって子どもたちの教育のために全力で取り組みます。保護者の皆様・地域の皆様には、ご支援を賜りますようお願いいたします。

参観日(4/17)

授業参観ありがとうございました。昨年度末からすると久しぶりの参観日。土曜参観でお父さん方もおいでになっていたのが、久しぶりの賑わいになりました。1年生はお家の方が来るか心配で、玄関まで迎えに出る姿が見られました。また、新しくおいでになった先生方も様子も新鮮にご覧いただけたのではないのでしょうか。



PTA 総会、こいのぼり飾りつけをありがとうございました

参観日に引き続き、PTA 総会ありがとうございました。また、雨でPTA 作業ができなかった分、役員さんには午前中の灰詰め作業、20日にはご都合のつくお父さん方でこいのぼりの飾りつけを行っていただきました。子どもたちは青空を悠々と泳ぐこいのぼりに、元気のエネルギーをいただいています。ありがとうございました。



わらび販売(4/20)

昨年度より検討を重ね、PTAの皆様にもご理解をいただき、本年度よりわらび採集の方法を変えて、第1回目となりました。予定していた18日(日)は朝から天気も良くなく心配をしておりましたが、たくさんのわらびを取っていただきました。親子でわらび採りをする姿、どの子どもも我が子同様優しく思いをかけながら活動する姿は大変微笑ましいものでした。大人の姿を見ながら子どもも頑張る、高学年の児童は選別まで行っている地域もありました。お陰様で、例年同様集荷することができました。20日(火)は子どもたちが合庁へわらび販売に出かけました。お客様の「みんなが採ったの?」との問いかけに「はい。私たちが採りました。」ときっぱり返事をする子どもたち、「これはわらびのあく抜き用の灰です。作り方は・・・。」と説明する子どもたち。自分自身が採ったわらびを直接お客様に売る様子は地域の活動が学びになっていると実感された瞬間でもあり、嬉しさで一杯になりました。今回採集方法を変えたことでPTAの皆様の課題解消に繋がったのであれば、嬉しいです。保護者の皆様には今後感想をお出しいただき、来年度、そして次へと伝統を繋げたいと思います。また、地域の皆様にも「採ったわらび、〇〇さんに渡しといたでな。」「今度△日に出せばいいな。」と心配し、協力していただきました。感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。



交通安全教室(4/21)

今年の交通安全教室は千代駐在所の松田さんにご指導をいただきました。横断歩道のわたり方、自転車の乗り方について詳しくお話をいただきました。千栄小学校の前の道は千代インターもできたことから更に交通量も多くなり、スピードを出した車も見ることがあります。是非、横断をする時は手を上げて右・左・右を確認し、横断するようにお家でも声がけをお願いします。また、今年も子どもたちの安全を、西尾さん、太田さんに見守っていただいております。登下校に子どもを見ていただいているお陰で、学校も安心しております。今年も引き続きご指導いただきますよう、よろしく願いいたします。



児童総会(4/27)

「けじめ・礼儀・思いやり なんでもチャレンジ千栄っ子」の児童会スローガンのもと、千栄小学校の児童会が本格始動しました。今年の特徴は「児童会だより、児童会新聞」の発行です。会長選挙での公約「学びを活かす」の実現の一つです。各学年の学びを集め、お便りや新聞にし、地域に広める活動に取り組もうとしています。とても楽しみです。なんだか今年は子どもたちの活気があふれています。

